

防災の ススメ

「もしも」に備えを！

■防災対策課 ☎57-8501

出水期に向けた 避難行動の確認



台風・豪雨時に備えて「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクと取るべき行動を確認しましょう。

あなたが取るべき行動は？



避難行動判定フロー

必ず取り組みましょう！



ハザードマップ※で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を示した地図です。防災対策課で配布していますので、詳しくはお問い合わせください

スタート！



家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市からの避難情報を参考に、必要に応じて避難してください。



はい

災害の危険があるので、原則として、**立退き避難（自宅の外に避難）**が必要です。

例外

浸水の危険があっても

- ①洪水により家屋が倒壊または崩落してしまう恐れの高い区域の外側である。
- ②浸水する深さよりも高い所にある。
- ③浸水しても水がひくまで我慢できる。

※水・食糧などの備えが十分にある場合は屋内安全確保（自宅に留まり安全確保をすることも可能です）



ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

いいえ



はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

はい

いいえ

警戒レベル3高齢者等避難が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう。（日頃から相談しておきましょう。）

警戒レベル3高齢者等避難が出たら、市が指定している指定避難所等に避難しましょう。

警戒レベル4避難指示が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう。（日頃から相談しておきましょう。）

警戒レベル4避難指示が出たら、市が指定している指定避難場所等に避難しましょう。